

2020年
3月議会

日本共産党の代表質問

3月2日(月) 午後
2時30分頃

代表質問者は

むねた裕之 (高津区)
団長です



川崎市の新年度予算案が発表され、この予算案を審議する3月市議会が開かれています。川崎市の2020年度予算案は、一般会計当初予算は7925億円。6年連続過去最大の昨年と同じ規模となっています。市税収入も3634億円と前年度と同程度。個人市民税が30億円増、法人市民税は62億円の減ですが、固定資産税が21億円の増です。その一方で、不要不急の大規模事業に巨額の予算が計上されています。日本共産党からは、むねた裕之団長(高津区)が代表質問にたちます。お誘い合って傍聴に来ていただき、ご意見・ご感想をお寄せください。

(インターネット中継でも視聴できます。)

川崎市HP↓市議会↓インターネット議会中継

●傍聴される方は市役所第2庁舎1階守衛室で受付後8階傍聴席へ

本会議終了後、予算の特徴について傍聴者の方にお話しします。

6階603会議室に
おいでください。

問い合わせ先：日本共産党川崎市議会議員団

川崎区宮本町1 川崎市役所第2庁舎7階

TEL 044-200-3360 Fax044-245-4140

代表質問の主な項目

◎市長の政治姿勢について

- ・新年度予算案の特徴について
- ・地球温暖化対策について
- ・川崎市の温室効果ガスの削減目標と到達について
- ・産業系のCO2排出量について

◎性的マイノリティー、SOGI支援策について

◎子育て支援策について

- ・小児医療費助成制度の拡充について
- ・保育所の待機児童解消について
- ・病児、病後児保育について

◎教育をめぐる環境整備について

- ・少人数学級について
- ・就学援助事業について

◎障がい者施策について

- ・障がい者への差別を禁止する条例の制定について
- ・授産学園の建替えについて

◎高齢者施策について

- ・特別養護老人ホーム増設について
- ・低所得者に配慮した介護保険料設定見直しについて

◎国民健康保険料軽減及び子どもの均等割免除について

◎中小企業支援について

- ・国の支援策活用について
- ・住宅リフォーム助成制度について
- ・公契約条例について

◎雇用対策について

- ・正規労働者の雇用を拡大する対策について
- ・就職氷河期世代について

◎防災対策について

- ・適切な指示を出す体制について
- ・排水桶管周辺地域について
- ・三沢川橋梁周辺について
- ・市民ミュージアムの浸水被害について
- ・長期的な雨水対策について

◎鷺沼駅前市街地再開発事業について

◎羽田新飛行ルートについて

◎臨海部の大規模事業について

- ・羽田連絡道路について
- ・臨海道路東扇島水江町線について

◎普通ごみ収集運搬業務委託について



川崎区
後藤まさみ



川崎区
片柳すすむ



幸区
渡辺 学



中原区
市古次郎



中原区
おおば裕子



高津区
小堀しょうこ



宮前区
石川けんじ



多摩区
井口まみ



多摩区
赤石ひろ子



麻生区
かつまたみつえ